



## 令和2年度「さわやか」活動報告

項目	合算	八幡	小倉
登録ボランティア数	31名	10名	21名
登録車両数 (うち軽自動車数)	27台 (12台)	9台 (3台)	18台 (9台)
登録利用者数	32名	23名	9名
送迎回数	1268回	581回	687回

(八幡・小倉事業所合算 令和3年3月31日現在)

今年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスクの着用と『密』

なならないように開催  
初めに、司会の岡副理事長が開会宣言を行ない、資格審査委員に貞谷事務局員が選任されました。

## 第18回 特定非営利活動法人

### 通院介護センター「さわやか」定期総会開催

九月十八日(土)午前十時から、毎日西部会館(小倉北区)の9階①号室で第18回特定非営利活動法人通院介護センター「さわやか」の定期総会を開催しました。

本来なら、八月二十八日(土)に福岡県立北九州市勤労青少年文化センター(通称・北九州パレス)にて定期総会を開催すると理事会の中で、決定していました。しかし、福岡県に八月二十日(金)から九月三十日(木)まで緊急事態宣言が発令され、会場が臨時休館になったため、日時と会場を変更して、開催しました。マスクの着用と『密』にならぬようにし、手指の消毒や部屋の換気を徹底するなど、特に気をつけて行ないました。

出席者が全員揃ったので、定刻より五分早く始めました。初めに、司会の岡副理事長が開会宣言を行ない、資格審査委員に貞谷事務局員が選任されました。次に、山田理事長が挨拶をし、審議に入りました。貞谷資格審査委員より午前九時五十分現在、総正会員数二十六名、出席二十名、(表決委任者含む)欠席者六名で定款条項に基づき総会は成立する旨、報告がありました。

## 非常持ち出し品 (防災グッズ)

一刻を争う避難時のために、前もって準備しておきたい「非常持ち出し品」。いざという時にサッと持ち運びができるよう、両手が自由に使えるリュックサックにまとめておくことをオススメします。また、自分や家族の命を守るために必要なものを優先的に選ぶことも重要です。非常持ち出し品は、主に「電気用品」「生活・衛生用品」「非常食品」の3種類に分けて選びましょう。

**1 電気用品** 懐中電灯やラジオ、モバイルバッテリーなどがあると便利です。防水機能が搭載されているかも確認しましょう。



**2 生活・衛生用品** マスクやウェットティッシュ、生理用品、持病の薬などが必要になります。特に断水時はトイレが使えなくなるので、簡易トイレは必須です。

**3 非常食品** 様々な種類があります。食べ慣れているもので、持ち運びしやすいものを選びましょう。特に水は生命線になります。

台風が来る直前はどのお店も品薄になることが予想されますので、事前に備蓄品とあわせて非常持ち出し品もチェックしておきましょう！

(北九州市市政だよりより参照)

## 9月1日は『防災の日』

くもしもの時に備えましょう

毎年九月一日は、『防災の日』と定められ、防災思想の普及や功労者の表彰、防災訓練などのふさわしい行事が実施されます。

また、防災の日を中心とした一週間(八月三十日から九月五日まで)を『防災週間』として、様々な国民運動が行なわれます。

また、毎年一月十七日を『防災とボランティアの日』に、一月十五日から一月二十一日までが『防災とボランティア週間』と定め、防災訓練などの国民活動が行なわれます。

そして、年に四回(三月一日・六月一日・九月一日・十二月一日)は『防災用品点検の日』に定めています。家庭では、もしもの時に備えて、防災グッズの準備や点検を行ない、家族で防災や防災グッズについて話し合いをするなどして、災害についての認識を高めましょう。

また災害時に、家族と連絡が取れないのは不安なものです。

和三年度活動方針(案)、第五号議案の令和三年度事業計画及び収支予算(案)が提案され、議案は全て満場一致をもって承認されました。



## 防災の日とは

※「政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」として制定された防災啓発デーです。

九月一日は、一〇万人以上の死者や行方不明者を出した『関東大震災』の発生した日付に由来されています。

事前に家族で連絡方法について話し合っておきましょう。家族全員の携帯番号や学校、会社の電話番号をメモし、普段から持ち歩くようにしたり、NTTの『災害用伝言ダイヤル』の使用方法を確認したりしておくと安心です。



地域の避難場所を確認することや、家族で待ち合わせ場所を決めておくことも忘れないようにしましょう。災害時は気が動転してしまうこともあるので、玄関のドアに地図や情報を貼っておくのも一つの方法です。(インターネットより参照)



## 洪水で車が水没したら

### こんな時どうするの？

過去の水害時には車に乗って避難中に「車中死」してしまうケースが起きています。災害時に車に乗っていたり車で避難する際にそうした被害を避けるためにはどうすればいいのでしょうか。そこで、注意点を抜粋してご紹介いたします。

#### 車で避難する際の注意点

津波から避難するためやむを得ない場合を除いて、**どんな災害でも避難のために車を使用しないのが原則です。**

渋滞や事故の発生、緊急車両の通行の妨げになることがその理由で、水害では水没なども懸念されるため、車による避難そのものが危険になります。

#### 車を運転中に災害に遭い

車を置いていく際の注意点は、もし、車を運転中に大きな地震などが発生した場合、以下の3つのステップをふむ必要があります。

- ①急ブレーキは禁物でハザードランプを付け徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車する
- ②エンジン切れをおさま



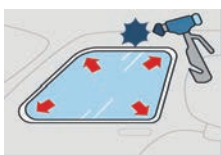
### 車が水没した際の対処法とは？

- POINT エンジン前方に搭載する乗用車は、水没した際に前傾姿勢になる。
- POINT ドアや窓が開かない場合、緊急脱出用ハンマーでガラスを割って脱出する。
- POINT 外の水位との差が小さくなるとドアへの水圧も下がり開けやすい。

①まず、落ち着いてシートベルトを外す。



②緊急脱出用の工具を持っている場合は、サイドガラスの四隅を割って避難する(フロントガラスは工具でも割れない)



③工具がない場合は、車内に水が入って外の水位との差が小さくなったときが脱出のタイミングになる。水圧の関係でドアが開きやすくなるため。



④大きく息を吸い込んで足などに力を込め、ドアを押し開けて一気に脱出する。



きましよう。

また、高速道路を走行中も同様に落ち着いて行動することが大切です。

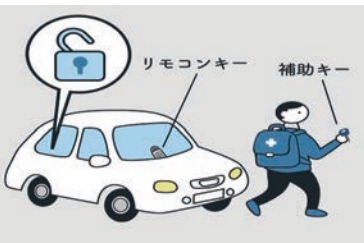
約1kmごとに非常口が設けられているため、避難時はそこを利用しましょう。

#### 水害発生時の避難行動

水害が起きたとき車で避難することは危険なので、特別な場合を除きやめましょう。

近隣に避難所などがある場合は、徒歩による早めの避難を心がけるとともに、すでに水害が発生している状況では無理に避難をせず、自宅や頑丈な建物の上部(斜面と反対側)に避難する「垂直避難」を心がけましょう。

とはいえ運転中に大雨が降ることもあり、その際は冠水しやすい高架下や



立体交差

のアンダーパス、橋や川、海岸沿い、急傾斜地には近づかないことが大切です。

また、山間部を走行中に孤立してしまう可能性もあります。

そうした場合のため、携帯電話の充電器や防災用品を車内にも準備しておきましょう。

#### 車が冠水・浸水したら

##### エンジンはかかる？

##### 走行への影響と対処法

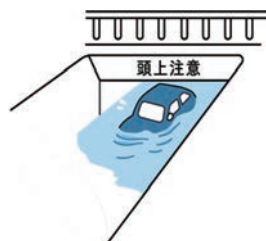
車は思っている以上に水に弱いもので、走行中は水の深さがわかりづらく、危険を察知できない場合があります。

大雨の予報がある場合は車に乗ることを控えましょう。

☆タイヤ半分(浸水10cm)・ブレーキが効きにくくなってしまう。

☆ドアのあたり、大人の膝までつかれるほどの浸水(30cm)・車のエンジンは停止します。

その場合、すぐに車外に避難する必要があります。



☆それ以上(50cm)・車は浮き始め、流されてしまいます。

また水圧や浸水でドアやパワーウィンドウが開かなくなり、脱出も難しくなってしまう。

#### 車が水没した際の脱出法

もしも車が水没したり流されてしまったとしても、車は簡単には沈みません。ドアやパワーウィンドウが開かない場合、まずは落ち着いて左上の図を参考に試してみましょう。

浸水した車は電気系統の漏電で火災が起きる危険性があります。水が引いても浸水した車を使うことは避け、整備工場やディーラーに連絡しましょう。

なお使用するまでの間、車には以下の処置をする必要があります。

①いきなりエンジンをかけず、ボンネットを開けて水に浸かっているか確認

②ボンネットを開けて水に浸かっていたら、バッテリーのマイナス側のターミナルを外す

③外したターミナルがバッテリーと接触しないよう、テープで覆うなど絶縁処置をする(インターネットより参照)